

深めた興味の 発表から探究へ

調べ、発表し、議論する、また調べ、発表し、議論する。くり返しくり返し発表しながら、理解を深めるのが中附流探究スタイルです。発表を聞いて、疑問や指摘をできる。この“聞き手”としての力を身につけると探究が深まります。発表を通して、調べ学習から次のステージに進みましょう。

今日は、いよいよ 1 学期の集大成です。それぞれ自分の興味が文献を使って詳しく調べてきました。その成果をグループごとに共有しましょう。各々、自分の興味に詳しくなるとともに、新たな疑問も生まれてきたのではないのでしょうか？また、発表の“聞き手”としての力を身につけることも今後の探究を進める上で重要な力です。「発表の聞き方のコツ」も意識しながら、お互いに発表していきましょう。

Step1

＜発表 1 回目＞

まずはグループ内で順番に、自己紹介をしましょう。

クラス、名前、好きなこと、趣味、などなど

相手を知ろう。得体の知れない相手の話は聞けないもんだ。

発表の順番を決める。

Step2

担当の先生が時間を測ってくれるので、それに合わせて順番に発表しよう
一人あたり発表時間 3 分、質疑応答 1 分

発表のコツ💡

- ・発表資料の①～⑤を、初めて聞く人にもわかるように説明しよう。
- ・相手の様子を見ながら、どのような点に理解や共感があるのか/ないのか捉えて、理解が不十分だと思われることは、時間内で補足を加えよう。

聞き方のコツ💡

- ・相づちやリアクションを大きめにとって、話しやすい雰囲気をつくろう。
- ・相手のためになる、理論的に筋道立った指摘をしよう。
- ・質問例「〇〇の興味深い点はどんなことですか」「今後〇〇の何を知りたいですか」「なぜ〇〇に興味を持ったのですか」「どうすれば〇〇を調べられそうですか」

Step3

＜発表 2 回目＞

グループメンバーのシャッフルをします。

裏面のグループシャッフルの方法に従って行います。

Step4

1 回目と同様に、Step 2 を繰り返します。

Step5

今日のまとめをしましょう。

グループのメンバーにもらった意見や疑問などをメモしてまとめておきましょう。

発表資料とこのプリント全体を撮影し、「ロイロノート＞教養総合 I＞6/26 振り返り」に提出して下さい。

◆まとめ

グループシャッフルの方法

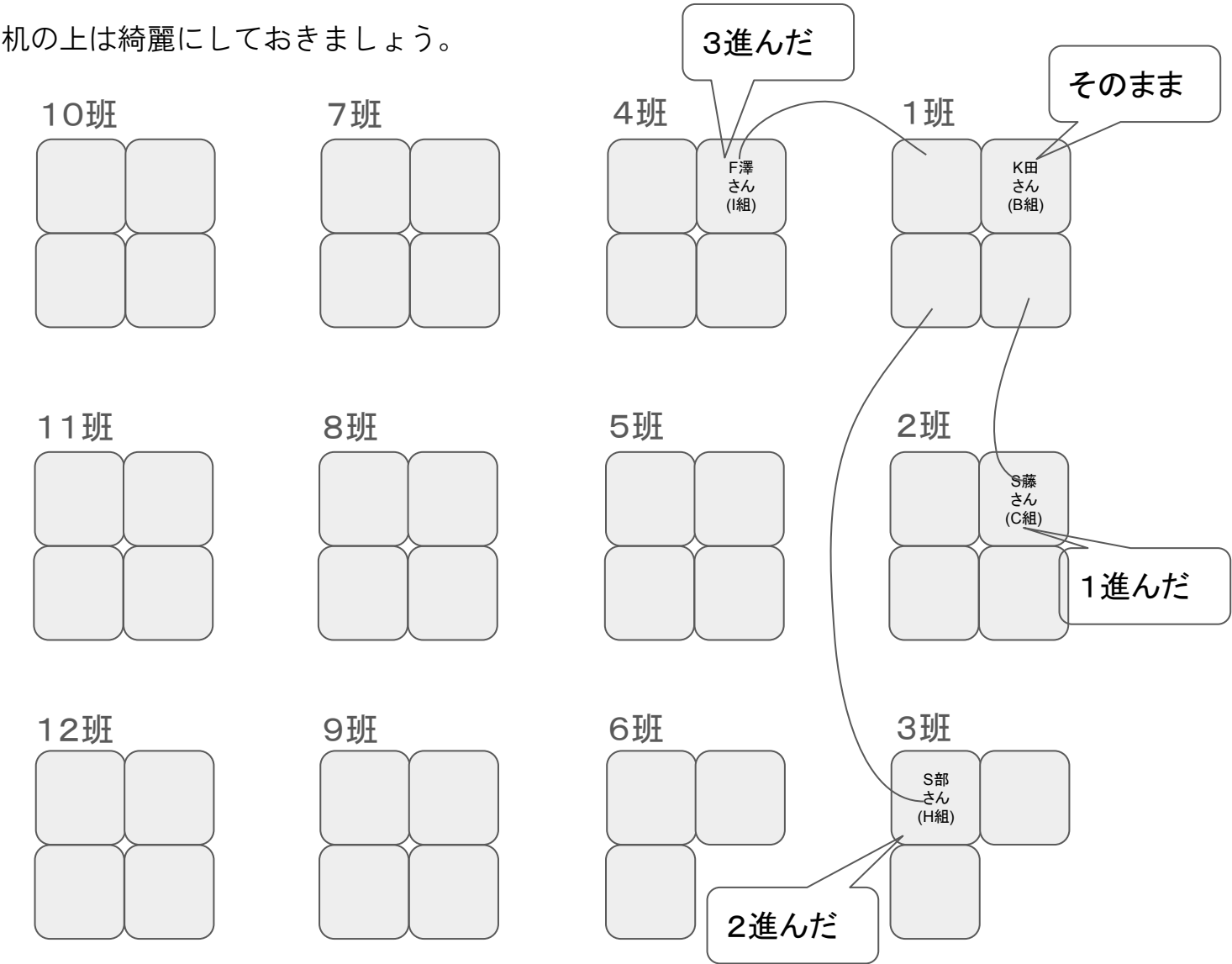
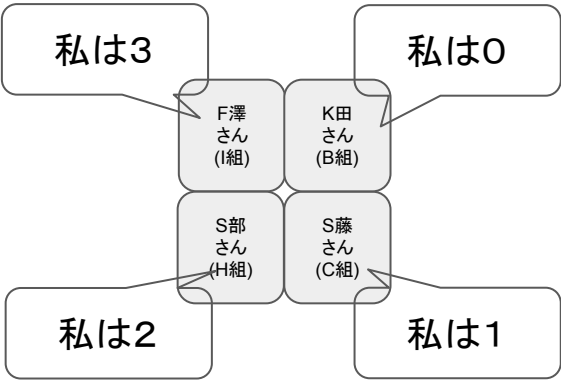
4 人の班は「0」、「1」、「2」、「3」
の中から 1 人 1 つずつ選ぶ。
(※ 今日自分の組のアルファベットの順番の
早い人から順に、小さい番号を選んでください。)

※ 3 人班は、「1」「2」「3」です。

それぞれの数の分、数字の大きい班に移動する。
「1」を選んだ人・・・1つ班番号の大きい班へ
「2」を選んだ人・・・2つ班番号の大きい班へ
「3」を選んだ人・・・3つ班番号の大きい班へ
「0」を選んだ人・・・今の班に残る

全員が決まったら、必要なものを持って、
全員で同時に移動します。

机の上は綺麗にしておきましょう。



A組		D組		G組		巡回	
B組		E組		H組			
C組		F組		I組			

今回の主旨

目標：

自分の興味を深めるために文献から調査してきたことを発表し、議論し合うことで、協力しながら興味に対する理解を深める。“聞き手”のコツをつかむ。

今日の課題：

- ① 文献を使って調べてきたことをグループ内で発表する。
- ② 発表を聞き、質疑・指摘をする。

1. 教室のグルーピングを完了する（3分）→机もグループごとに向かい合わせに配置する。
2. ★ワークシートを配布（1分）
3. 目標、今日の課題について（2分）
4. Step. 1 自己紹介等（2分）
5. Step. 2 に記載されている、発表時間、「発表のコツ」、「聞き方のコツ」を説明（2分）
6. Step. 2 発表1回目（17分）
一班3～4人、一人あたり3分発表＋1分質疑（それぞれアナウンスをお願いします）×4人
7. Step. 3 グループシャッフル（2分）
ワークシートの裏面に従って、グループをシャッフルし、席移動をさせてください。
クラスの若い生徒から、小さい数字を割り当てる点にご注意ください。
8. Step. 4 発表2回目（17分）
一班3～4人、一人あたり3分発表＋1分質疑（それぞれアナウンスをお願いします）×4人
9. Step. 5 今日のまとめ（3分）
今日のワークで考えたことやわかったことを、記録に残します。
他人が見てもわかるよう、単語ではなく文章で書くように指示してください。
書き終わったらiPadで撮影し、ロイロノートで提出するよう、生徒に指示をお願いします。
10. 次回（1分）

次回7/3は自分の教室集合。1学期のまとめと問いを立てていくこと、また夏休みの計画を行うことを予告してください。テキスト、今までのプリント、iPadを忘れずに。